

## 防火意識を高めました

文化財防火デーに伴う消防訓練（1月26日）

1月26日の文化財防火デーに伴い阿保にある大村神社で消防訓練を行いました。

消防職員や消防団員、宮司による一斉放水や、バケツリレー・水消火器による初期消火訓練、AED 取り扱い訓練などの防災指導訓練を行いました。その他、地域の人や日本赤十字奉仕団による炊き出し訓練、消防車両の展示も行われました。



▲水消火器で初期消火の訓練をしました。

◀一斉放水の様子



▶スタートの合図とともに勢いよく走り出す選手

◀沿道からは選手に向けて声援が送られました。

## 想いを一つにたすきをつなぐ

第59回伊賀地区駅伝競走大会（1月27日）



ゆめが丘地内を会場に、毎年恒例となっている伊賀地区駅伝競走大会が開催されました。

沿道にはのぼりを持った人など、応援団が駆けつけ、選手たちは応援にこたえて精いっぱい走り切りました。



業界大手アルソックの伊賀地区限定求人募集!!

**営業スタッフ**（正社員）

月給20万円以上・賞与年2回  
年間特別報奨金も  
あります!

**機械警備隊・施設警備員**

（有期社員）  
月給21万円・賞与年2回・休日シフト制  
各種社会保障完備・制服無料貸与・禁煙手当  
交通費(上限有)他 ※社内規定あり

お電話  
お待ち  
してます!



三重総合警備保障(株) 〒510-0074 四日市市鶴の森2-6-3 ☎0120-510-110



☎22・9636

【問い合わせ】 広聴情報課

【申込期限】 発行日2ヵ月前

【掲載料】 1枠・2万円

(縦5cm×横9cm)

【発行部数】 毎号約36,000部

【発行情数】

広報いが市への広告を募集しています。広報いが市は市内の各戸へ配布するほか、市ホームページにも掲載します。

有料広告を募集します



新たな門出を祝う—



お祝いに御赤飯

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。



# 想像力の大切さを学びました

第10回いがファミリーフェスタ（2月3日）



▲講師の話を熱心に聞いていました。

▲一生懸命考えて工作に取り組みました。

お知らせ拡大版

お知らせ

催し

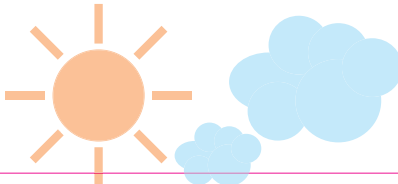
募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

本紙11ページの「横光利一『雪解』のつどい」についてわかりやすく解説します。



## こども広場 「横光利一『雪解』のつどい」



●伊賀のまちを舞台にした物語『雪解』  
横光利一が書いた小説はいくつもありますが、その中で『雪解』は伊賀のまちを舞台に繰り広げられる話です。いまの学年でいえば中3から高一ぐらいの年齢の男子と小6の女子が登場します。ふたりは「城を後にした町」で出会い、好意を寄せ合います。横光利一は、伊賀ですごした高校時代をなつかしく思い出しながら、この話を書いたのでしょう。

●横光利一を知っていますか  
横光利一は昔の小説家、つまり物語を書いた人です。昭和初期を代表する小説家のひとりで、伊賀だけでなく日本中で知られています。お母さんが伊賀の柘植の人でしたので、小学生時代には柘植で暮らしていました。また、その後は現在の上野高等学校（その頃は三重県立第三中学校と呼ばれていました）に通い、上野のまちに住んでいました。

●横光利一を知るためのイベント  
「『雪解』のつどい」  
私たちのまちで暮らした横光利一を知るためのイベントが、『雪解』のつどいゲームをします。伊賀の高校生たちが参加して、自分の好きな横光利一の小説を選び、その話がどんなにおもしろいかを紹介し、その話がどんなにおもしろいかを説明します。参加者はそれ聞いて一番おもしろそうだと思う話を選んで投票し、優勝を決めます。子どもも大人も参加できますので、ぜひ遊びに来てくださいね。

▶上野高等学校正門脇にある横光記念碑



◀中学時代の横光利一



【問い合わせ】文化交流課

☎ 22・69221 FAX 22・9919  
✉ bunka@city.iga.lg.jp